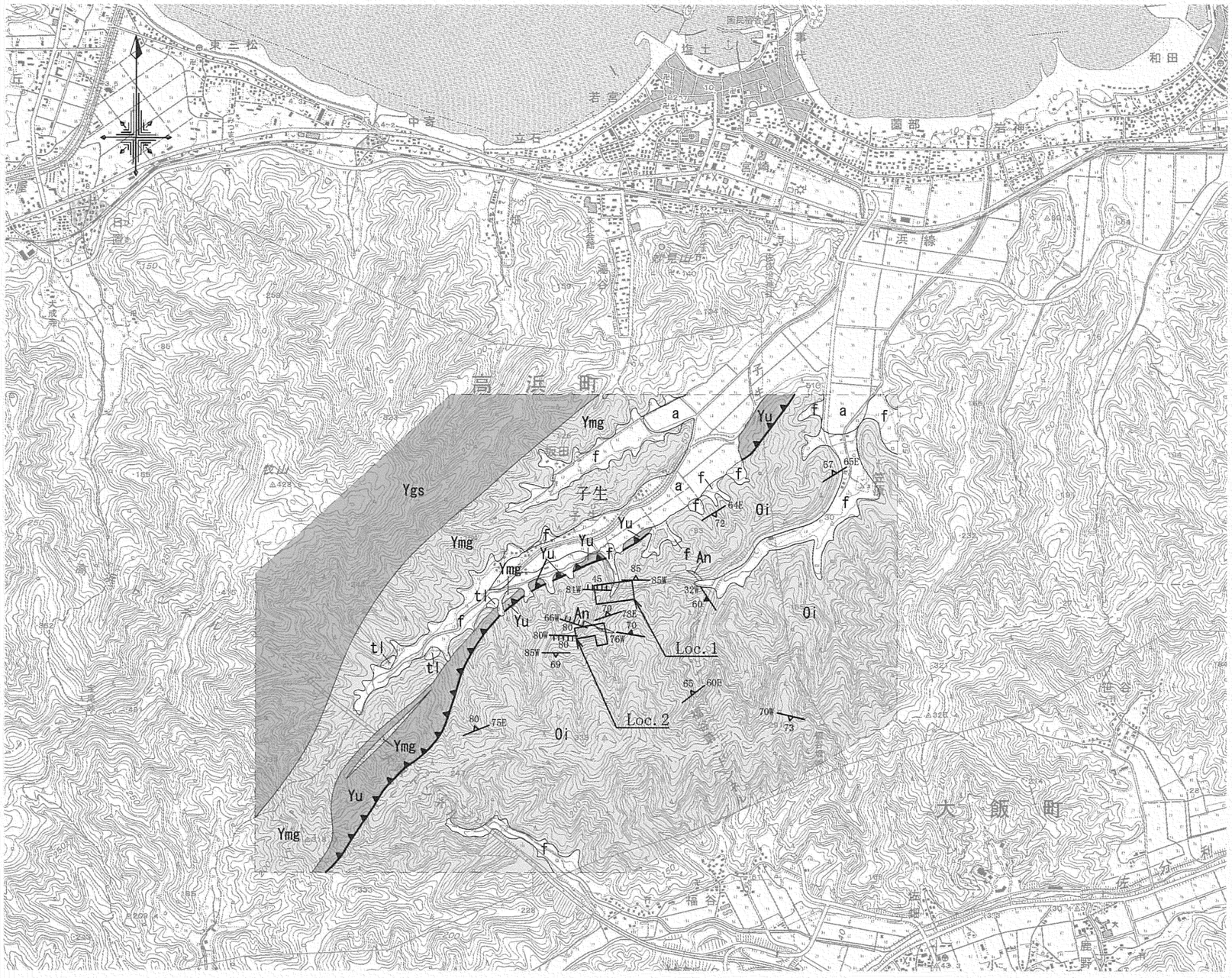


凡　例

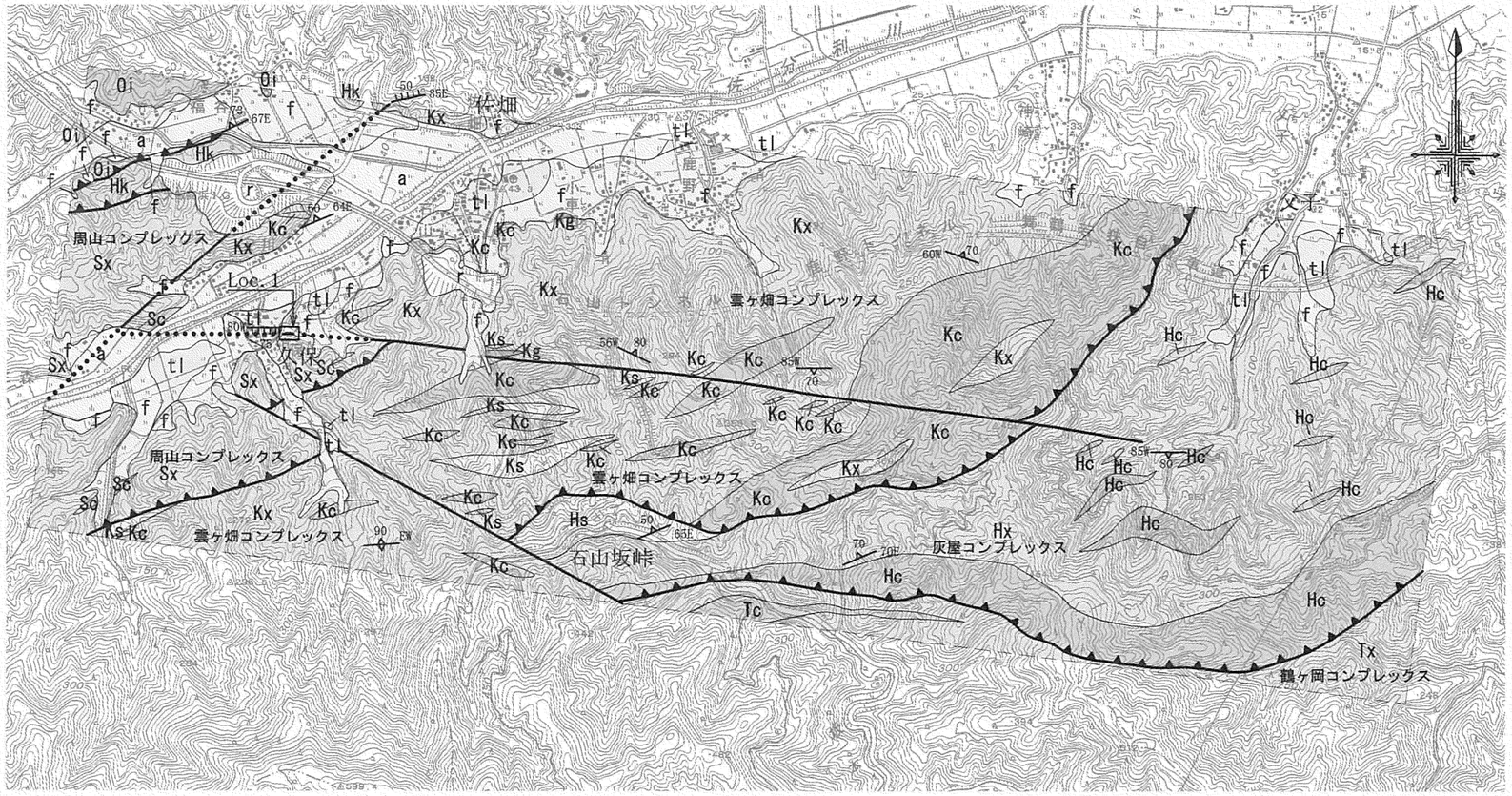
- 第四紀
  - 完新世
    - 沖積層　a　礫、砂及び泥
    - 新期扇状地堆積物　f　礫、砂及び泥
  - 更新世　低位段丘堆積物　tl　礫、砂及び泥
- 新第三紀～古第三紀　貫入岩類　An　安山岩
- ペルム紀　超丹波帯　大飯層　Oi　頁岩（砂岩・チャートを伴う）
- ペルム紀　舞鶴帯　夜久野オフィオライト
  - Ygs　緑色岩類
  - Ymg　変斑れい岩
  - Yu　超苦鉄質岩
- 地質体・コンプレックスの境界
- 45W 30　面構造（へき開面など）の走向傾斜（偏角未補正）
- 45W 30　貫入面の走向傾斜（偏角未補正）
- 45W 30　断層面の走向傾斜（偏角未補正）
- Loc　詳細調査位置（ルートマップ、スケッチ等）
- 表示範囲

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。（承認番号　平27情複、第259号）」

1:25,000

0　500m　1000m

第1.2.3.1.17図　子生リニアメント周辺の地質図



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。（承認番号　平27情複、第259号）」

1:25,000
0　500m　1000m

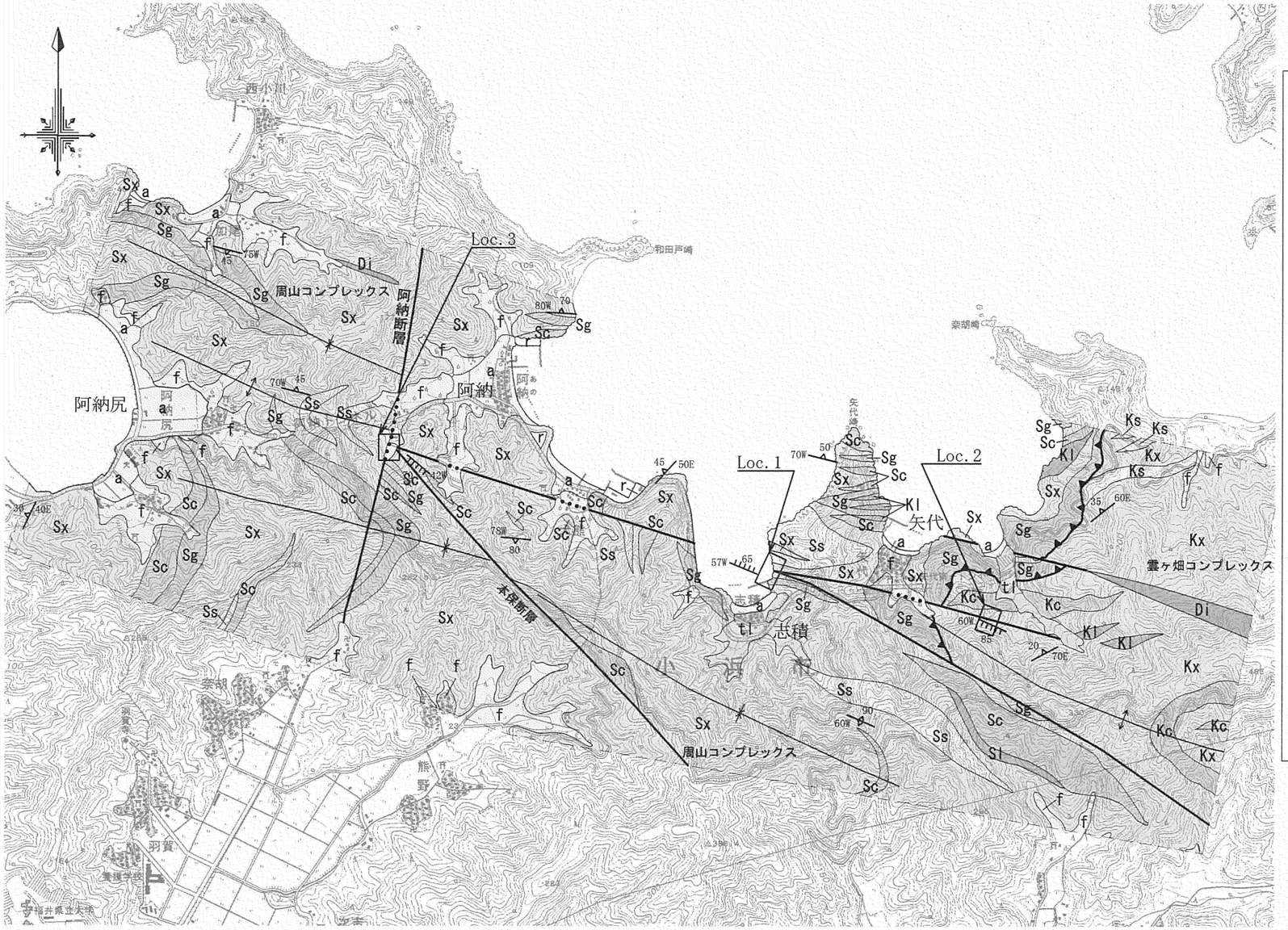
凡　例

- 断層
- 伏在断層
- 地質体・コンプレックスの境界
- 面構造（へき開面など）の走向傾斜(偏角未補正)
- 断層面の走向傾斜(偏角未補正)
- Loc 詳細調査位置（ルートマップ、スケッチ等）
- 表示範囲

凡　例

第四紀	完新世		人工改変地	r	
			沖積層	a	礫、砂及び泥
			新期扇状地堆積物	f	礫、砂及び泥
	更新世		低位段丘堆積物	tl	礫、砂及び泥
ジュラ紀前～後期	丹波帯	鶴ヶ岡コンプレックス		Tx	泥質混在岩及び頁岩
				Tc	チャート
		灰屋コンプレックス		Hx	泥質混在岩及び頁岩
				Hs	砂岩
				Hc	チャート
		雲ヶ畑コンプレックス		Kx	泥質混在岩及び頁岩
				Ks	砂岩
				Kc	チャート
				Kg	緑色岩類
		周山コンプレックス		Sx	泥質混在岩及び頁岩
				Sc	チャート
ペルム紀中～後期	超丹波帯	氷上層		Hk	砂　岩（頁岩を伴う）
		大飯層		Oi	頁　岩（砂岩・チャートを伴う）

第1.2.3.1.18図　石山坂峠北リニアメント周辺の地質図



凡　例

- 第四紀－完新世
  - 人工改変地　r
  - 沖積層　a　礫、砂及び泥
  - 新期扇状地堆積物　f　礫、砂及び泥
  - 低位段丘堆積物　tl　礫、砂及び泥
- 新第三紀～古第三紀
  - 岩脈　Di　閃緑岩
- ジュラ紀前～後期　丹波帯
  - 雲ヶ畑コンプレックス
    - Kx　泥質混在岩及び頁岩
    - Ks　砂岩
    - Kc　チャート
    - Kl　石灰岩
  - 周山コンプレックス
    - Sx　泥質混在岩及び頁岩
    - Ss　砂岩
    - Sc　チャート
    - Sl　石灰岩
    - Sg　緑色岩類

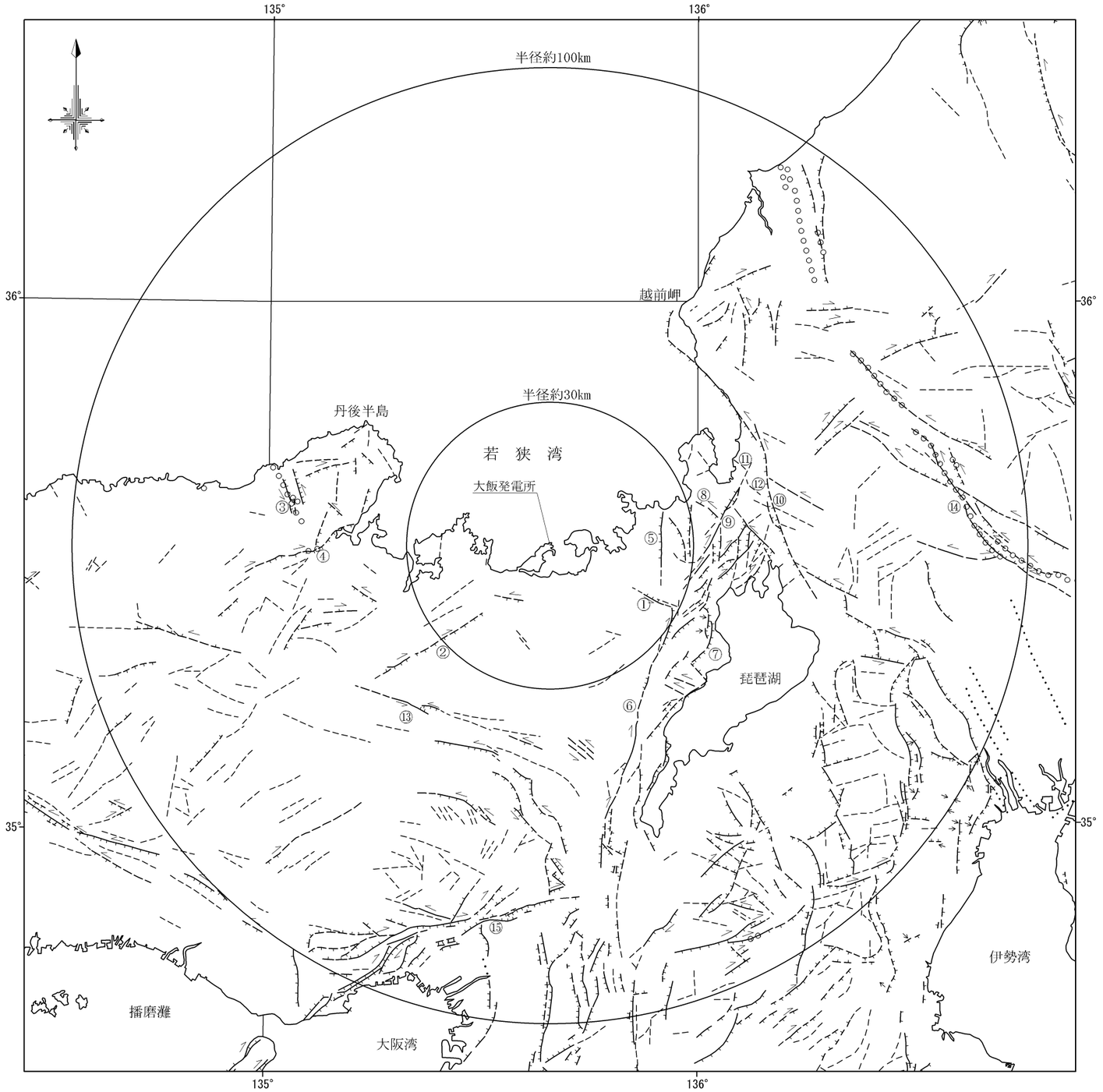
- 断層
- 伏在断層
- 地質体・コンプレックスの境界
- アンチフォーム
- シンフォーム
- 面構造（へき開面など）の走向傾斜（偏角未補正）
- 断層面の走向傾斜（偏角未補正）
- Loc　詳細調査位置（ルートマップ、スケッチ等）
- 表示範囲

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。（承認番号　平27情複、第259号）」

1:25,000

0　500　1000m

第1.2.3.1.19図　矢代リニアメント周辺の地質図



凡　例

陸上活断層

- 活断層であることが確実なもの（確実度Ⅰ）
- 活断層であると推定されるもの（確実度Ⅱ）
- 活断層の疑いのあるリニアメント（確実度Ⅲ）

短線は縦ずれの低下側、矢印は横ずれのむきを示す

- 伏在断層
- 地震断層

活傾動

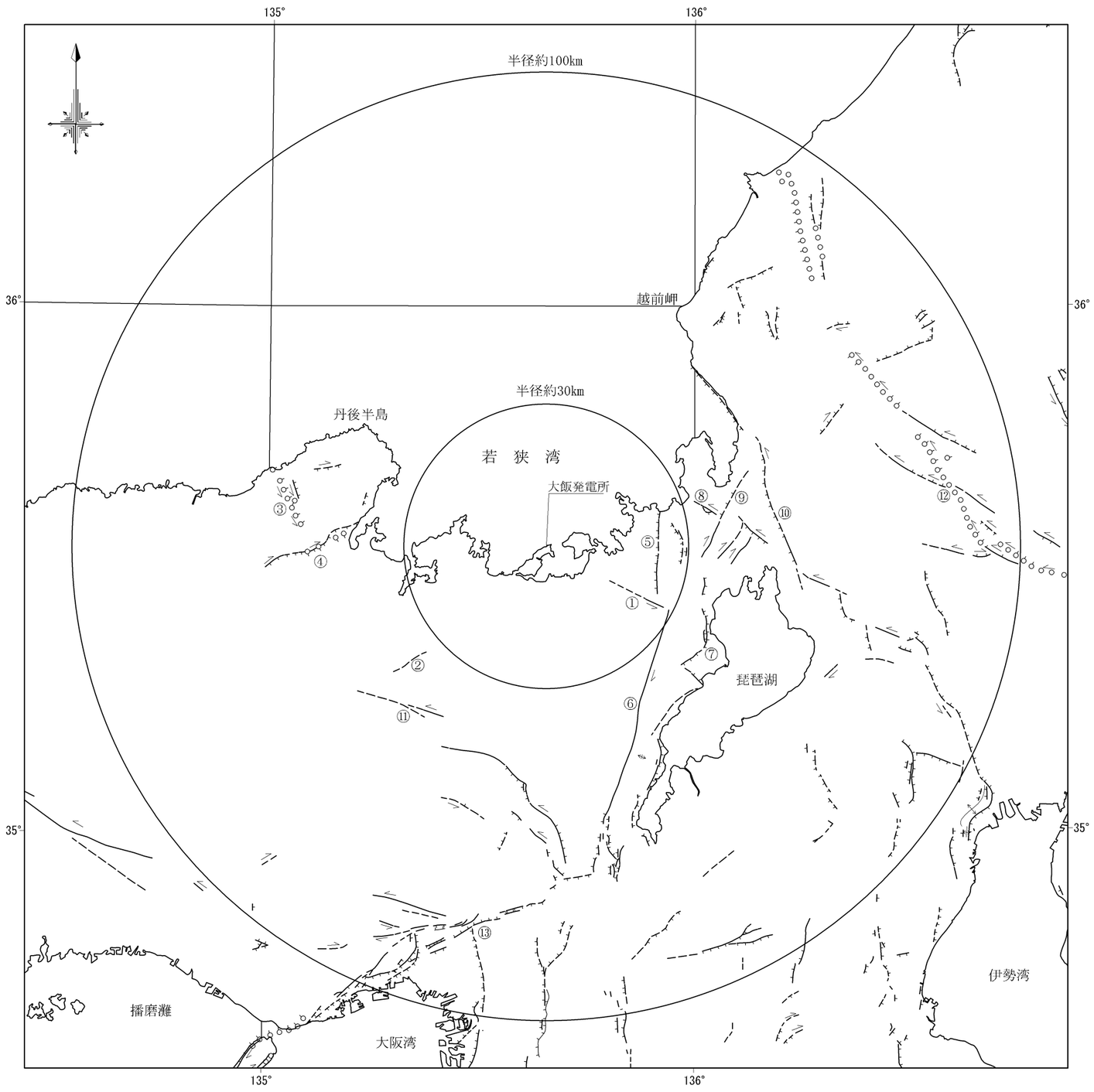
- 地形面の傾き下る方向

①	熊川断層
②	上林川断層
③	郷村断層
④	山田断層
⑤	三方断層
⑥	花折断層
⑦	琵琶湖西岸断層系
⑧	野坂断層
⑨	敦賀断層
⑩	柳ヶ瀬断層
⑪	ウツロギ峠
⑫	池河内断層
⑬	三峠断層
⑭	濃尾地震断層系
⑮	有馬-高槻構造線

1:1,000,000

0　25　50km

第1.2.3.1.20図　敷地周辺陸域の活断層分布図「［新編］日本の活断層」（半径約100km）



※『50万分の1活構造図「岡山」「金沢」「京都（第2版）」』より作成

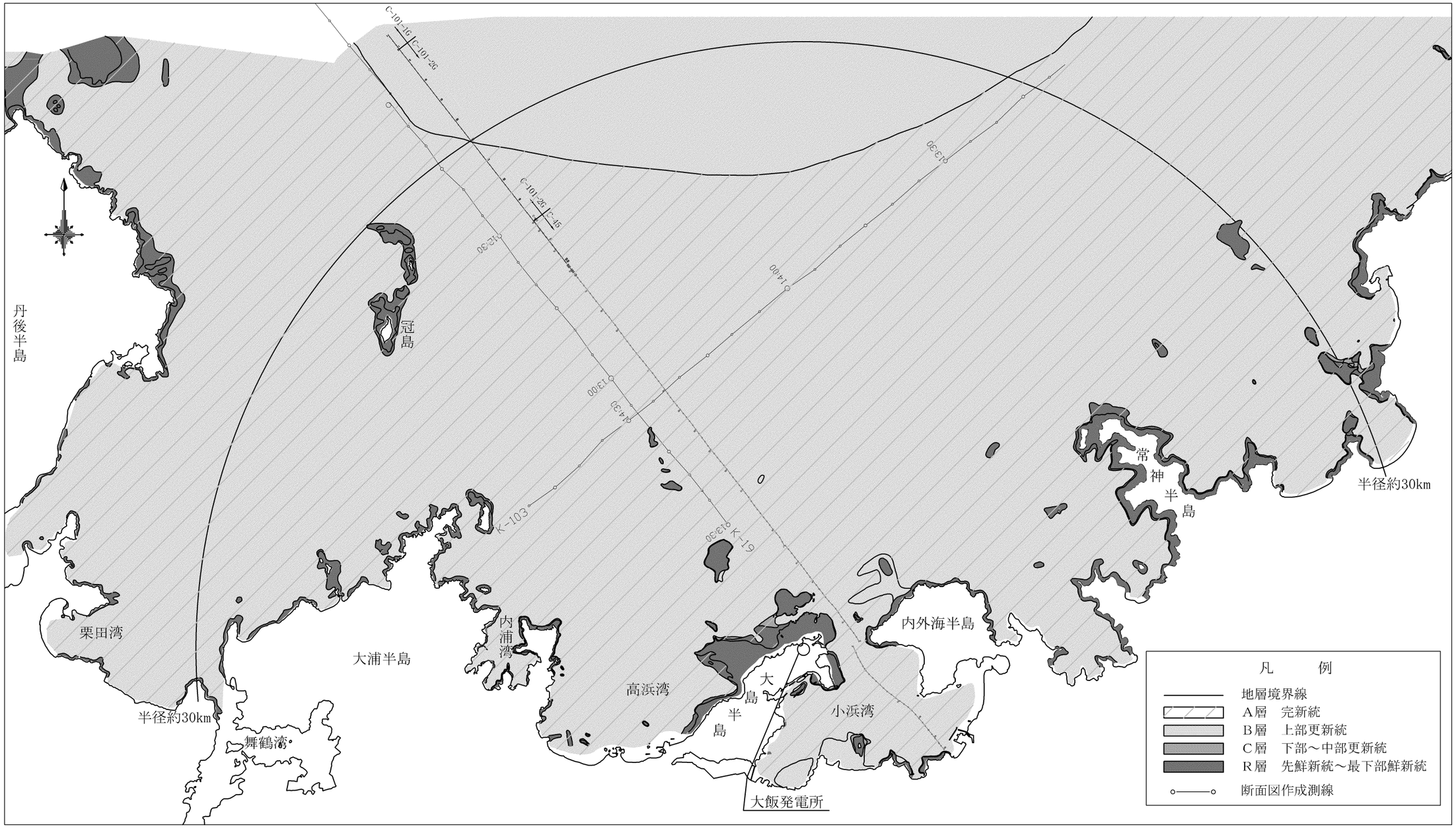
凡　例

○○○○○○○	地震断層
———	活断層（主として第四紀後期に活動したもの）
– – – –	推定活断層（同上）
○○○○○○○	上記の断層における変位の向き（矢印は走向ずれの方向、ケバは落下側を示す）
	第四紀後期層の背斜軸

①	熊川断層
②	上林川断層
③	郷村断層
④	山田断層
⑤	三方断層
⑥	花折断層
⑦	琵琶湖西岸断層系
⑧	野坂断層
⑨	敦賀断層
⑩	柳ヶ瀬断層
⑪	三峠断層
⑫	濃尾地震断層系
⑬	有馬-高槻構造線

1:1,000,000
0　25　50km

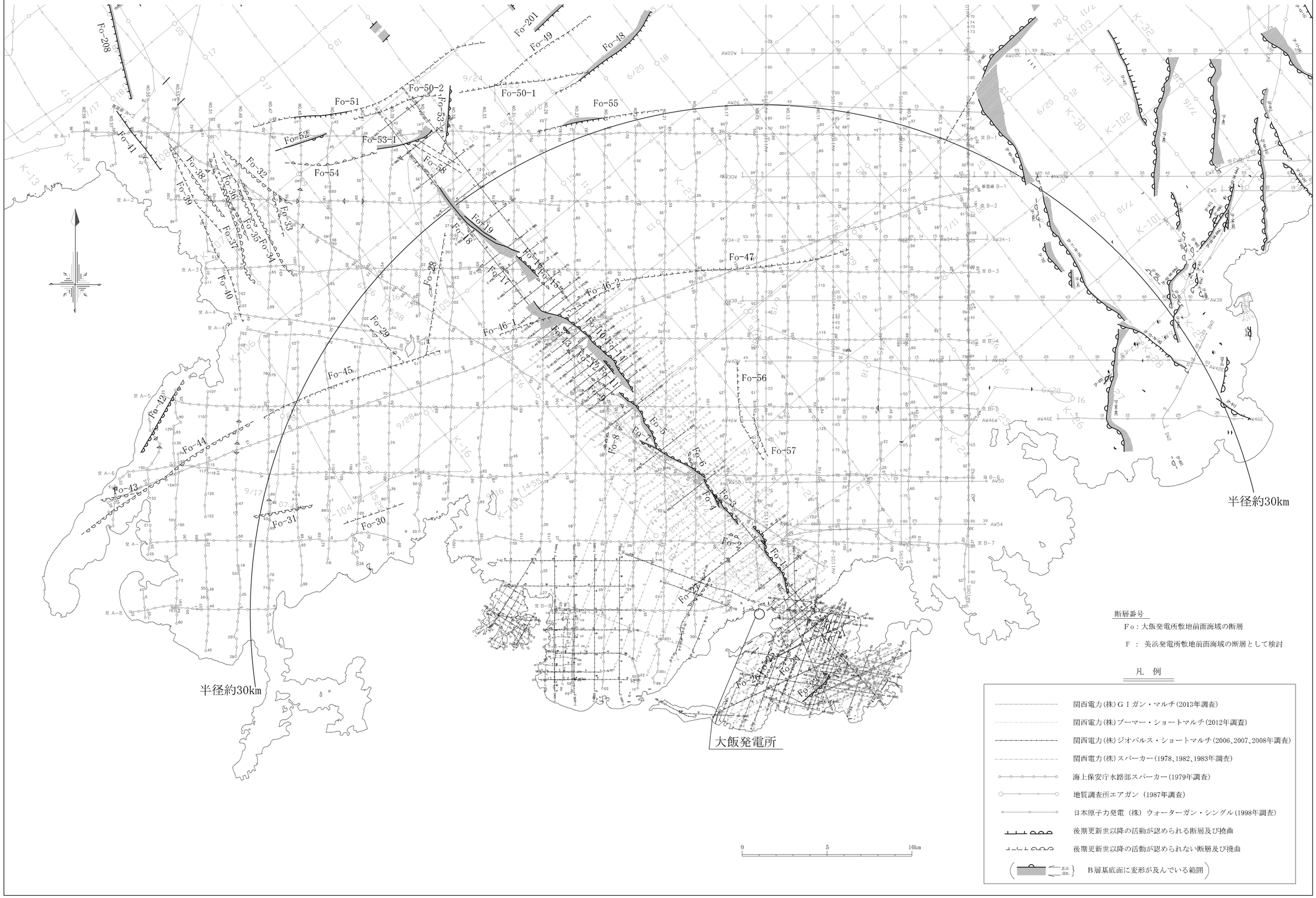
第1.2.3.1.21図　敷地周辺陸域の活断層分布図「活構造図」（半径約100km）



S=1:200,000

0　5　10km

第1.2.3.1.22図　敷地前面海域の海底地質図



断層番号

Ｆｏ：大飯発電所敷地前面海域の断層

Ｆ ： 美浜発電所敷地前面海域の断層として検討

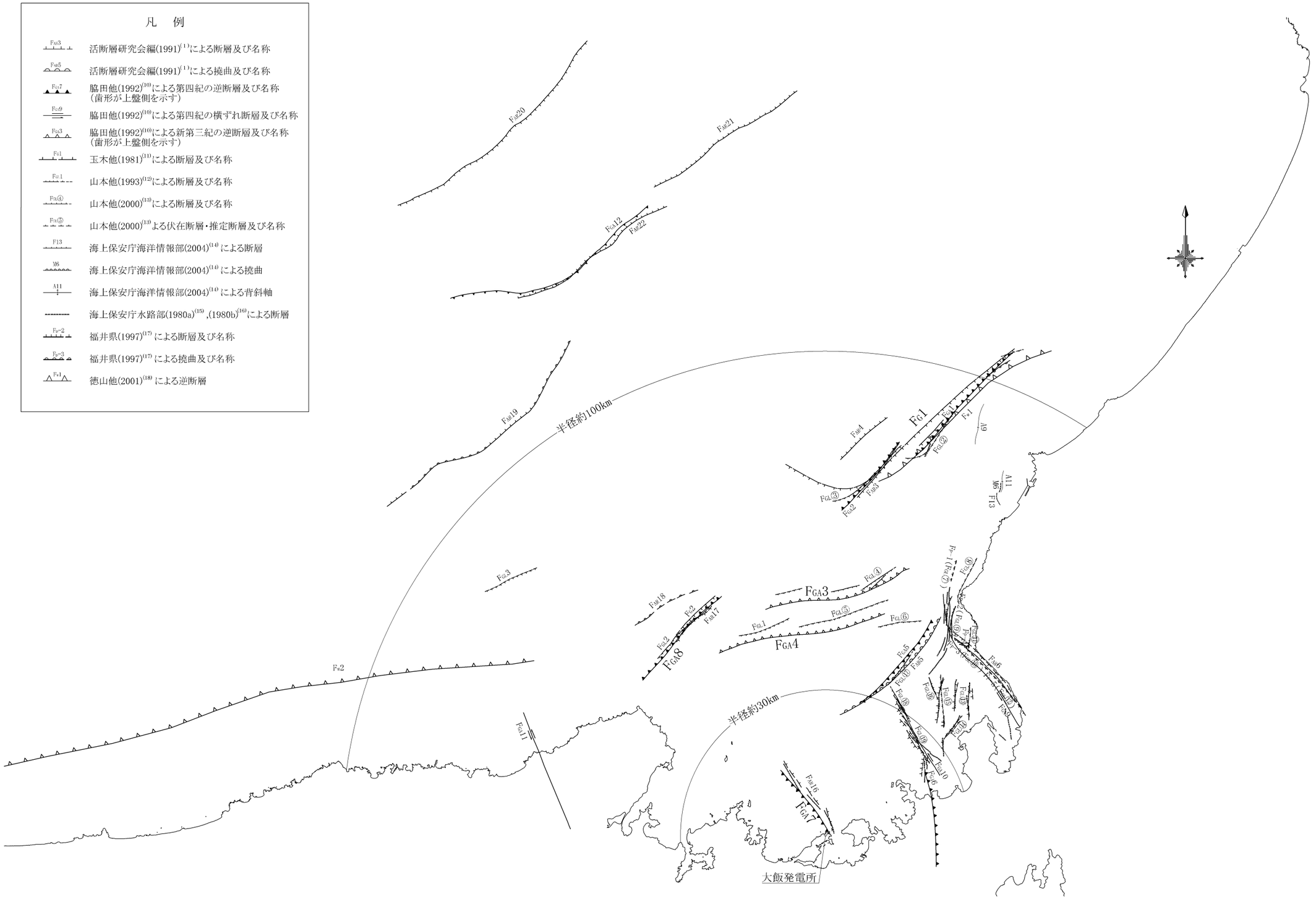
凡 例

- 関西電力(株)ＧＩガン・マルチ(2013年調査)
- 関西電力(株)ブーマー・ショートマルチ(2012年調査)
- 関西電力(株)ジオパルス・ショートマルチ(2006、2007、2008年調査)
- 関西電力(株)スパーカー(1978、1982、1983年調査)
- 海上保安庁水路部スパーカー(1979年調査)
- 地質調査所エアガン (1987年調査)
- 日本原子力発電 (株) ウォーターガン・シングル(1998年調査)
- 後期更新世以降の活動が認められる断層及び撓曲
- 後期更新世以降の活動が認められない断層及び撓曲
- B層基底面に変形が及んでいる範囲

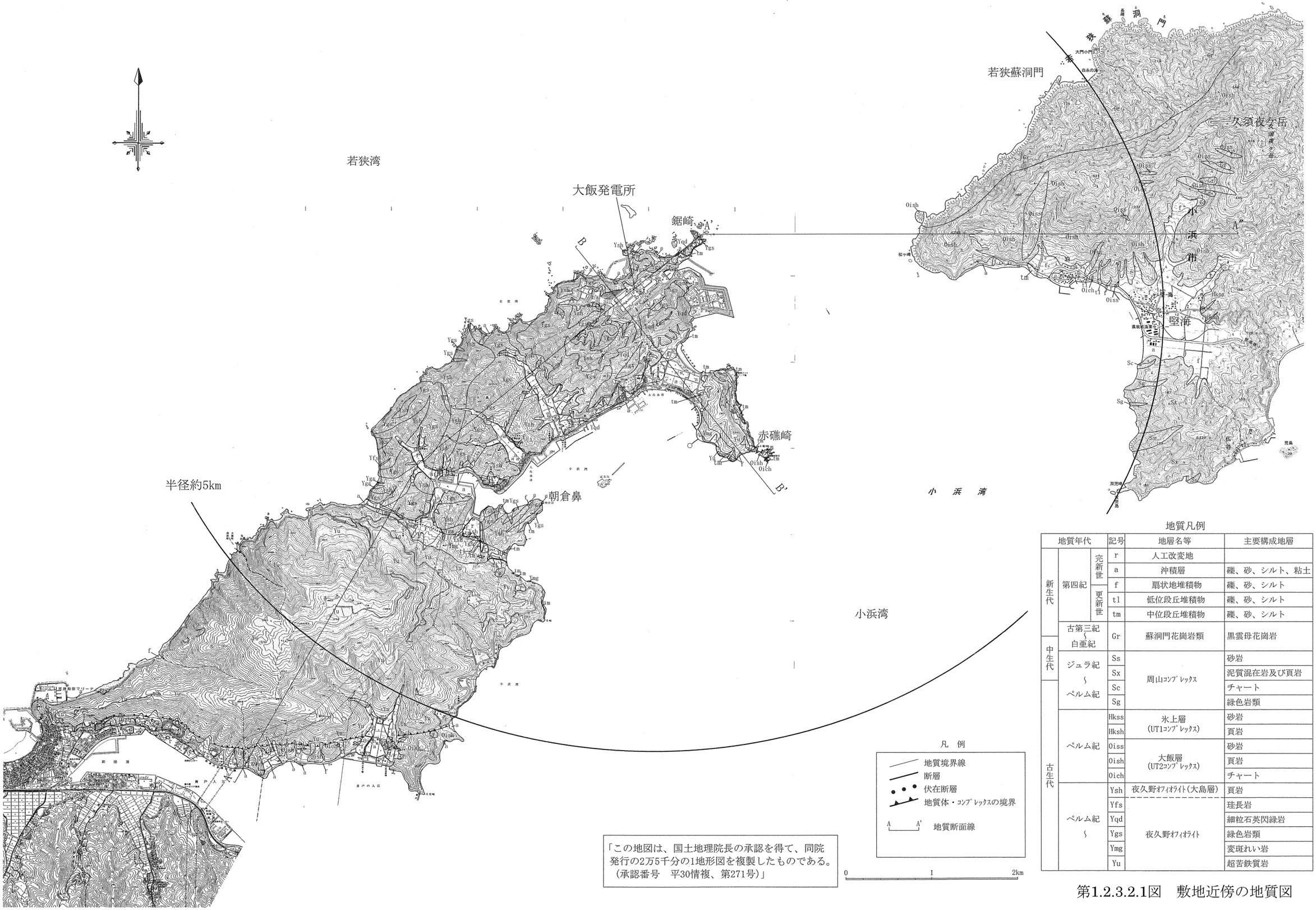
第1.2.3.1.23図　敷地前面海域の断層分布図

凡　例

- Fa3 — 活断層研究会編(1991)[1]による断層及び名称
- Fa5 — 活断層研究会編(1991)[1]による撓曲及び名称
- Fa7 — 脇田他(1992)[10]による第四紀の逆断層及び名称（歯形が上盤側を示す）
- Fa9 — 脇田他(1992)[10]による第四紀の横ずれ断層及び名称
- Fa3 — 脇田他(1992)[10]による新第三紀の逆断層及び名称（歯形が上盤側を示す）
- Fa1 — 玉木他(1981)[11]による断層及び名称
- Fa1 — 山本他(1993)[12]による断層及び名称
- Fa④ — 山本他(2000)[13]による断層及び名称
- Fa⑤ — 山本他(2000)[13]よる伏在断層・推定断層及び名称
- F13 — 海上保安庁海洋情報部(2004)[14]による断層
- M6 — 海上保安庁海洋情報部(2004)[14]による撓曲
- A11 — 海上保安庁海洋情報部(2004)[14]による背斜軸
- 海上保安庁水路部(1980a)[15],(1980b)[16]による断層
- Fc-2 — 福井県(1997)[17]による断層及び名称
- Fc-3 — 福井県(1997)[17]による撓曲及び名称
- F+1 — 徳山他(2001)[18]による逆断層



第1.2.3.1.24図　敷地周辺海域の主要断層分布図

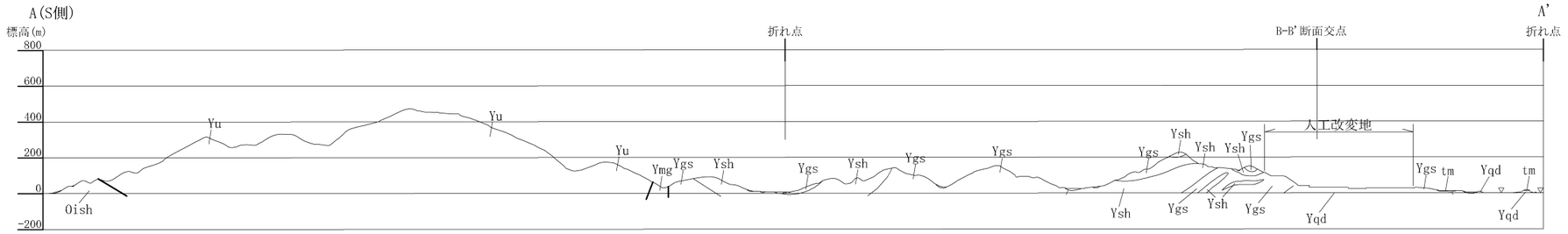


「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。（承認番号　平30情複、第271号）」

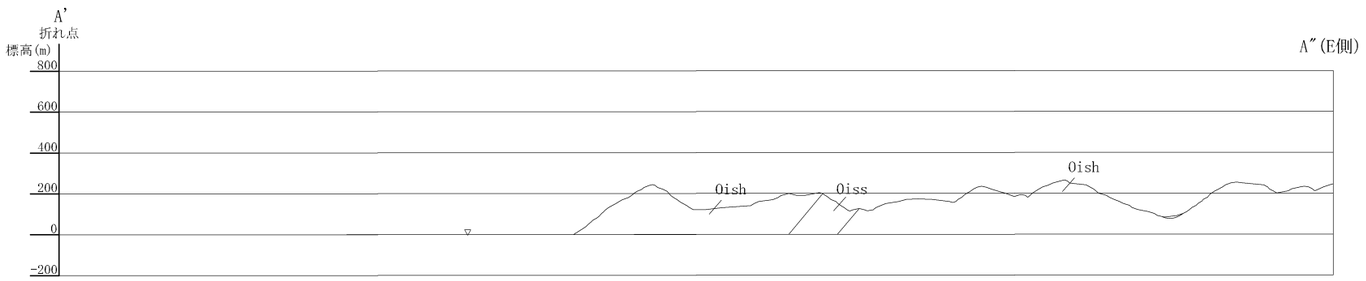
地質凡例

地質年代			記号	地層名等	主要構成地層
新生代	第四紀	完新世	r	人工改変地	
			a	沖積層	礫、砂、シルト、粘土
		更新世	f	扇状地堆積物	礫、砂、シルト
			tl	低位段丘堆積物	礫、砂、シルト
			tm	中位段丘堆積物	礫、砂、シルト
	古第三紀～白亜紀		Gr	蘇洞門花崗岩類	黒雲母花崗岩
中生代	ジュラ紀～ペルム紀		Ss	周山コンプレックス	砂岩
			Sx		泥質混在岩及び頁岩
			Sc		チャート
			Sg		緑色岩類
古生代	ペルム紀		Hkss	氷上層（UT1コンプレックス）	砂岩
			Hksh		頁岩
			Oiss	大飯層（UT2コンプレックス）	砂岩
			Oish		頁岩
			Oich		チャート
	ペルム紀～		Ysh	夜久野オフィオライト（大島層）	頁岩
			Yfs	夜久野オフィオライト	珪長岩
			Yqd		細粒石英閃緑岩
			Ygs		緑色岩類
			Ymg		変斑れい岩
			Yu		超苦鉄質岩

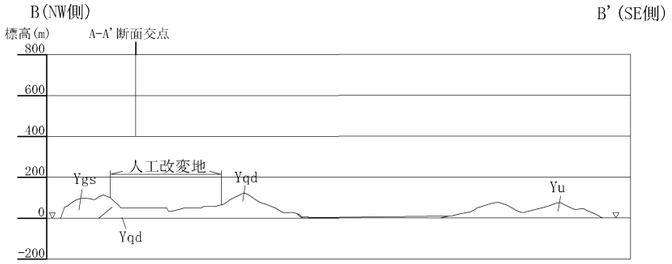
第1.2.3.2.1図　敷地近傍の地質図



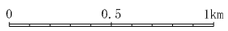
大飯 A-A'断面



大飯A'-A"断面



大飯 B-B'断面



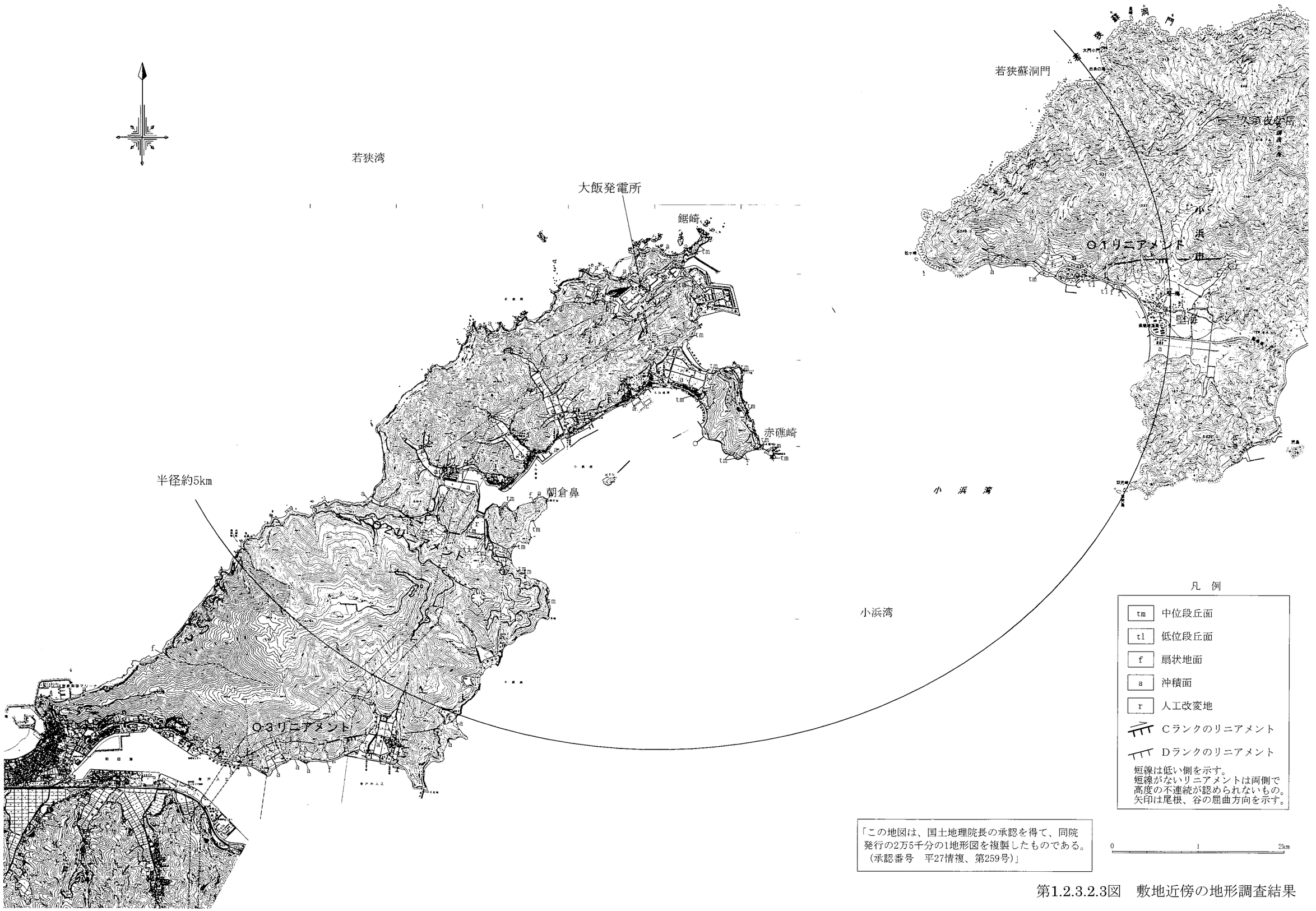
地質凡例

地質年代			記号	地層名等	主要構成地層
新生代	第四紀	完新世	r	人工改変地	
			a	沖積層	礫、砂、シルト、粘土
			f	扇状地堆積物	礫、砂、シルト
		更新世	tl	低位段丘堆積物	礫、砂、シルト
			tm	中位段丘堆積物	礫、砂、シルト
中生代	古第三紀～白亜紀		Gr	蘇洞門花崗岩類	黒雲母花崗岩
古生代	ジュラ紀～ペルム紀		Ss	周山ｺﾝﾌﾟﾚｯｸｽ(T1)	砂岩
			Sx		泥質混在岩及び頁岩
			Sc		チャート
			Sg		緑色岩類
	ペルム紀		Hkss	氷上層(UT1ｺﾝﾌﾟﾚｯｸｽ)	砂岩
			Hksh		頁岩
			Oiss	大飯層(UT2ｺﾝﾌﾟﾚｯｸｽ)	砂岩
			Oish		頁岩
			Oich		チャート
	ペルム紀～		Ysh	夜久野ｵﾌｨｵﾗｲﾄ(大島層)	頁岩
			Yfs	夜久野ｵﾌｨｵﾗｲﾄ	珪長岩
			Yqd		細粒石英閃緑岩
			Ygs		緑色岩類
			Ymg		変斑れい岩
			Yu		超苦鉄質岩

地質境界
断　層

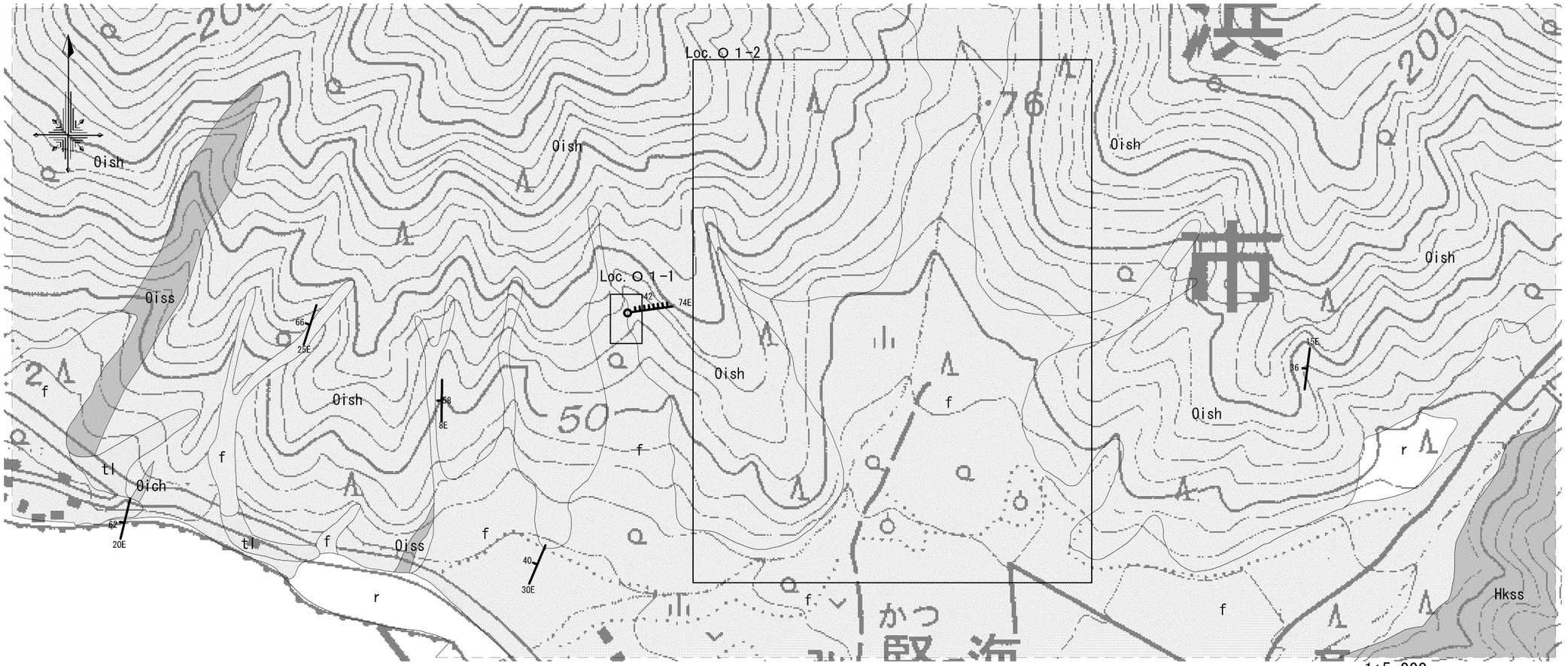
断面位置は第1.2.3.2.1図に示す。

第1.2.3.2.2図　敷地近傍の地質断面図



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。（承認番号　平27情複、第259号）」

第1.2.3.2.3図　敷地近傍の地形調査結果



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。（承認番号　平27情複、第259号）

凡　例

- 第四紀
  - 完新世
    - 人工改変地　r
    - 新期扇状地堆積物　f　礫、砂及び泥
  - 更新世 － 低位段丘堆積物　tl　礫、砂及び泥
- ペルム紀中～後期
  - 超丹波帯
    - 氷上層　Hkss　砂岩
    - 大飯層
      - Oiss　砂岩
      - Oish　頁岩
      - Oich　チャート

15E 20　断層面の走向傾斜（偏角未補正）

15E 20　層理面の走向傾斜（偏角未補正）

Loc 詳細調査位置（ルートマップ、スケッチ等）

表示範囲

第1.2.3.2.4図　Ｏ１リニアメント周辺の地質図